

Today for Tomorrow
Housing Tribune
ハウジング トリビューン

vol.349
第2・第4金曜日発行
http://www.sohjusha.co.jp

すみ つぐ **キャンペーン**

持っていますか「自宅の記録」
知らないと損をする住宅履歴書の最新動向



■NPO住宅長期保証支援センター
登録住宅制度として
継続点検・メンテナンスを実施

NPO法人住宅長期保証支援センター
(大阪市中央区)では、「住宅履歴の保存
(登録住宅制度)」に取り組んでいる。

これは住宅の長寿命化を第三者的な立
場からサポートする仕組みで、継続点検・
メンテナンスシステムの実施を目的とし
ている。

新築・既存を問わず、建築図書や確認
申請書、完了検査済み書などを一時的に
預かり、デジタルデータにしてCD・R
OMに保管。データは「所有者」「建築・

販売会社」「同支援センター」の3者が
保管する体制をとる。

住まい手は収録データに添付された
「維持管理記録表」に点検やメンテナンス
の記録を追記していく。サポートが必
要な場合は同支援センターが手伝いをす
る。

このサービスでは登録住宅制度をとっ
ており、登録住宅には、点検メンテナン
スの時期を居住者へ通知し、家守りをし
ていく。

居住者にとっては履歴情報を簡単に取
り出すことができるほか、自宅を建築し
た工務店などが万が一倒産したとしても、
登録住宅認定工務店が引き継いでサポー
トするといった仕組みも用意している。
登録料は1件につき3万円。CD・R
OMによる提供は1万4000円。支援
センターは住宅インスペクターや住宅メ
ンテナンス診断士などによる登録住宅の
相談や住宅履歴整備のサポートを展開す
る。